

交渉結果報告書

市長公室 人事課

交渉内容 総合的見直し等について
交渉日時 平成28年2月23日(火) 15時00分～17時00分
交渉場所 602会議室
交渉出席者 当局側 宇野副市長 中上市長公室長 星川副部長 波戸瀬課長
岡部副課長 西川人事研修係長 雲丹亀給与係長
組合側 小野執行委員長 副執行委員長 書記長 書記次長他執行委員等 計10人

概要	総合的見直し等について交渉を行った。
組合の主張	① 給料表5級の継ぎ足しについての検討はどうか。現行の賃金ラインでは最後に足踏みをすることになる。この機会に足して欲しいという思いがある。退職まで給料は上がらないということや、同じ年代でも管理職員よりも下げ幅が大きいということで、少し前ならライン改善があったが、今回ライン改善がないなら継ぎ足しはできないのか。117号になった時にどんな手立てが取れるのか。
当局の主張	① 変更するタイミングとして今ということは確かにそうではあるが、既に他市と比べても、多い継ぎ足しがある現状で、継ぎ足しを廃止する団体もある中では難しい。いろいろな手法は考えたが、今回はラスパイレス指数が高いということが大きかった。期末勤勉手当の役職加算で整理したというのが今回の総合的見直しの到達点であり、これ以上は難しい。ラスパイレス指数が少しでも上がるような手法をとることについては、難しい状況である。